

石川県賃貸型応急住宅変更届

記載例

市町へ当該届出をする日を記載 ---> 令和6年〇月〇〇日

石川県知事 様

届出者（申込者又は届出後の入居代表者）

石川県賃貸型応急住宅の申込者を記載
(やむを得ない場合は入居者でも可)

石川県賃貸型応急住宅入居決定通知書の
右上に記載されている番号及び日付を記載

住 所 石川県金沢市鞍月1-1

フリ ガナ いしかわ たろう
氏 名 石川 太郎

① 111-1111-1111

電話番号② 222-2222-2222

私は、令和6年11月1日付け生再第1号-2で通知のあった石川県賃貸型応急住宅入居決定通知書において、下記のとおり変更が生じたため、届け出ます。

記

- ※ 変更事項にチェックをつけ、該当項目に変更後の内容等をご記載ください
- 1. 被災した住宅の状況（「1. 変更後の被災した住宅の状況」をご記載ください）
 - 2. 世帯員の状況（裏面の「2. 変更後の世帯員の状況」をご記載ください）

(1)(2)(3)及び(4)のいずれかにチェック（複数選択はしないこと）

1. 変更後の被災した住宅の状況（■持家 □賃貸住宅 □公営住宅）

入居要件	入居期間	
	持家	持家以外
☐ (1)住宅が全壊、全焼又は流失し、居住する住宅がない	2年	1年
☒ (2) 半壊（「中規模半壊」、「大規模半壊」を含む。）であって、住み続けることが困難な程度の傷みや、避難指示の長期化により住宅としての利用ができず、自らの住家に居住できない ☐ ア 土砂、流木等の流入により生活の空間が確保できない ☐ イ 屋根、外壁の損傷により雨水をしのぐことができない ☒ ウ 住家への浸水により耐えがたい悪臭がしており生活に支障が生じている ☐ エ 上記に準ずる状況により生活が困難であると石川県が認める	2年	1年
☐ (3)災害救助法に基づく住宅の応急修理制度を利用する者のうち、修理に要する期間が1か月を超えると見込まれる（半壊以上の被害を受け、他の住まいの確保が困難な者に限る。）	修理完了まで (応急修理開始から 最長6か月)	
☐ (4)その他、国と県の協議により、やむを得ず入居すべきと認められた	県へ確認	

○ 添付資料 ※必ずご確認ください

(1)、(2)アイエ又は(4)	り災証明書の写し※(2)アイの場合、被害が分かる写真も提出
(2)ウ	り災証明書の写し及び臭気報告書（様式第5号の2）
(3)	り災証明書及び応急修理制度申込書（市町受付済）の写し
令和6年能登半島地震により賃貸型応急住宅に入居中	上記の添付資料に加え、令和6年能登半島地震により賃貸型応急住宅に入居した際の入居決定通知書の写し

2. 変更後の世帯員の状況 ※記入欄が不足する場合は、この用紙をコピーしてお使いください。

氏名	続柄	年齢	生年月日	氏名	続柄	年齢	生年月日
石川太郎	本人	59	昭和40年1月1日				
石川春子	妻	59	昭和40年2月1日				
鞍月夏子	子	24	平成12年1月1日				
鞍月次郎	孫	0	令和6年11月20日				

○ 変更理由 (変更が生じた対象者のみご記入ください。)

氏名	変更の内容
石川一郎	☐ 出生 ☐ 死亡 ☐ 改姓 (変更後氏名：) ☒ 一部世帯員の退去 退去理由：転勤により県外へ転出したため 転居先の住所：東京都千代田区〇〇番地〇 電話番号：333-3333-3333 ☐ その他 (変更内容：) 事実発生日：令和6年11月15日
石川夏子	☐ 出生 ☐ 死亡 ☒ 改姓 (変更後氏名：鞍月 夏子) ☐ 一部世帯員の退去 退去理由： 転居先の住所： 電話番号： 事実発生日は当該事実が生じた日を記載 (例) 婚姻による改姓の場合、当該事実発生にか かる婚姻届を市町へ提出した日 ☐ その他 (変更内容：) 事実発生日：令和6年11月15日
鞍月次郎	☒ 出生 ☐ 死亡 ☐ 改姓 (変更後氏名：) ☐ 一部世帯員の退去 退去理由： 転居先の住所： 電話番号： ☐ その他 (変更内容：) 事実発生日：令和6年11月20日

※ 全員が退去する場合は「石川県賃貸型応急住宅退去届」を市町にご提出ください。

市町担当者向け

行政(市町)記入欄 ※ 届出者は記載しないでください

※「令和6年能登半島地震」により賃貸型応急住宅に入居した方が、「低気圧と前線による大雨(令和6年9月21日から大雨)」による賃貸型応急住宅へ継続入居(物件の変更がない)する場合のみ、以下の管理番号(「令和6年能登半島地震」のもの)を記載すること。

管理番号 _____ 確認者 _____

左の管理番号を確認した職員の名前を記載すること